

産業委員会

市の産業経済部及び農業委員会の所管に属する事項に対応する委員会です。

◎森岡和雄 ○久永良一
黒見節子 竹内邦彦 竹内靖人
津本憲一

産業委員会に付託された議案4件、請願1件について、12月10日に委員会を開催し、慎重に審査をした。

議案第56号「平成24年度津山市一般会計補正予算（第3次）」のうち産業経済部の所管に関する事項については、有害鳥獣駆除事業や地域観光振興促進事業などについて質疑があり、全員一致で原案のとおり可決とした。

議案第67号「津山市営勝北バス条例」と議案第68号「津山市営阿波バス条例の一部を改正する条例」については、一括して審査を行い、それぞれのバスの運行状況などについて質疑があり、採決の結果、全員一致で原案のとおり可決とした。

議案第80号「指定管理者の指定について」は、津山市地域交流センターの管理・運営業務について、「津山街づくり株式会社」を指定管理者として指定するものであり、全員一致で原案のとおり可決とした。

請願第3号「姫新線・因美線における快速列車の一部を普通列車へ変更することに関する請願書」については、当局から姫新線・因美線の現状について説明を受けた後、採決の結果、全員一致で採択とした。

視察日程

平成24年11月12日（月）

13日（火）

場所と目的

大分県日田市

●重要伝統的建造物群保存地区を活かした観光振興について

福岡県大牟田市

●次世代エネルギーパーク（メガソーラー発電）事業について

平成16年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された豆田地区を中心に多くの観光客が訪れる大分県日田市を視察した。

日田市では、観光協会の組織が強化され、観光協会が中心となって観光振興策が展開されている。「日田天領まつり」など地域住民と連携した取り組みが多くのにぎわいを創出し、地域経済の活性化につながっている。

当市においても、城東・城西地区から津山城跡、中心市街地にお

ける一層の魅力づくりが望まれる。次に、平成21年に国の次世代エネルギーパーク計画の認定を受けた福岡県大牟田市を視察した。

大牟田市は、炭鉱町として発展したが、平成9年に炭鉱は閉山され、それを契機に、新エネルギー産業の振興に取り組みはじめた。現在では、メガソーラー発電のほか、バイオマス発電など多くの新エネルギー関連企業を誘致することに成功している。



◎ 議員は病気見舞金を禁止されています。